

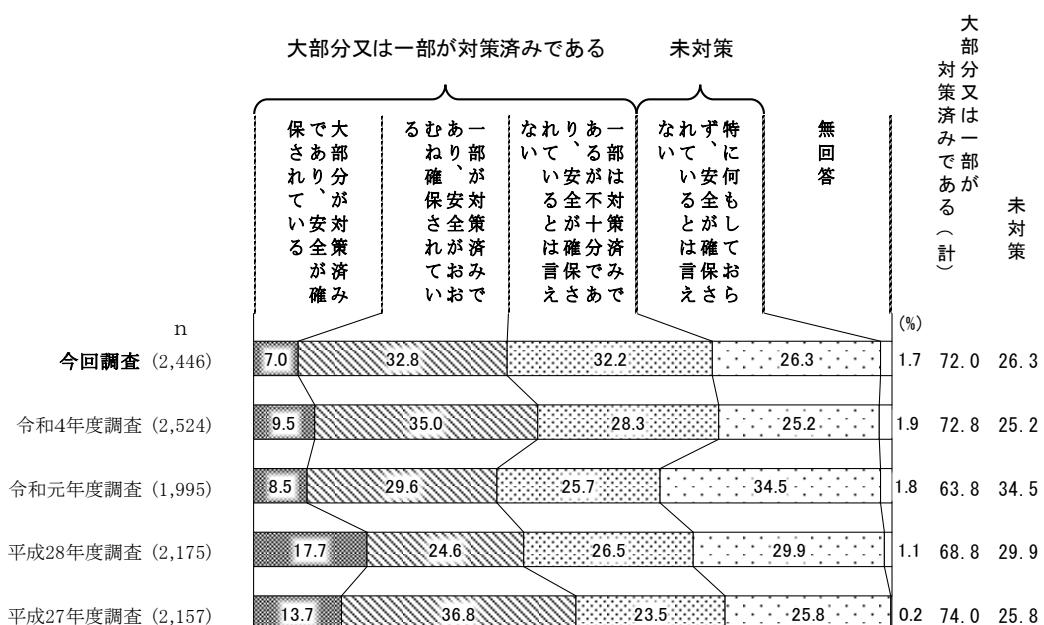
4 大地震に備えた 取組について (問 18～問 23)

4. 大地震に備えた取組について

(1) 家具転倒防止対策の実施状況

◇『大部分又は一部が対策済みである(計)』は72.0%

問18 あなたの家では、地震に備えて家具転倒防止対策を実施していますか。(家具類(タンスや食器棚、本棚、冷蔵庫、電子レンジ、テレビ等)が転倒・落下・移動しないよう、固定や配置の工夫、家具類がない部屋で就寝するなどを実施している場合、対策しているといえます。)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

自宅での家具転倒防止対策の実施状況は、「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」(26.3%)が2割台半ばを超えており、「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」(7.0%)、「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」(32.8%)、「一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」(32.2%)を合わせた『大部分又は一部が対策済みである(計)』(72.0%)が7割強となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

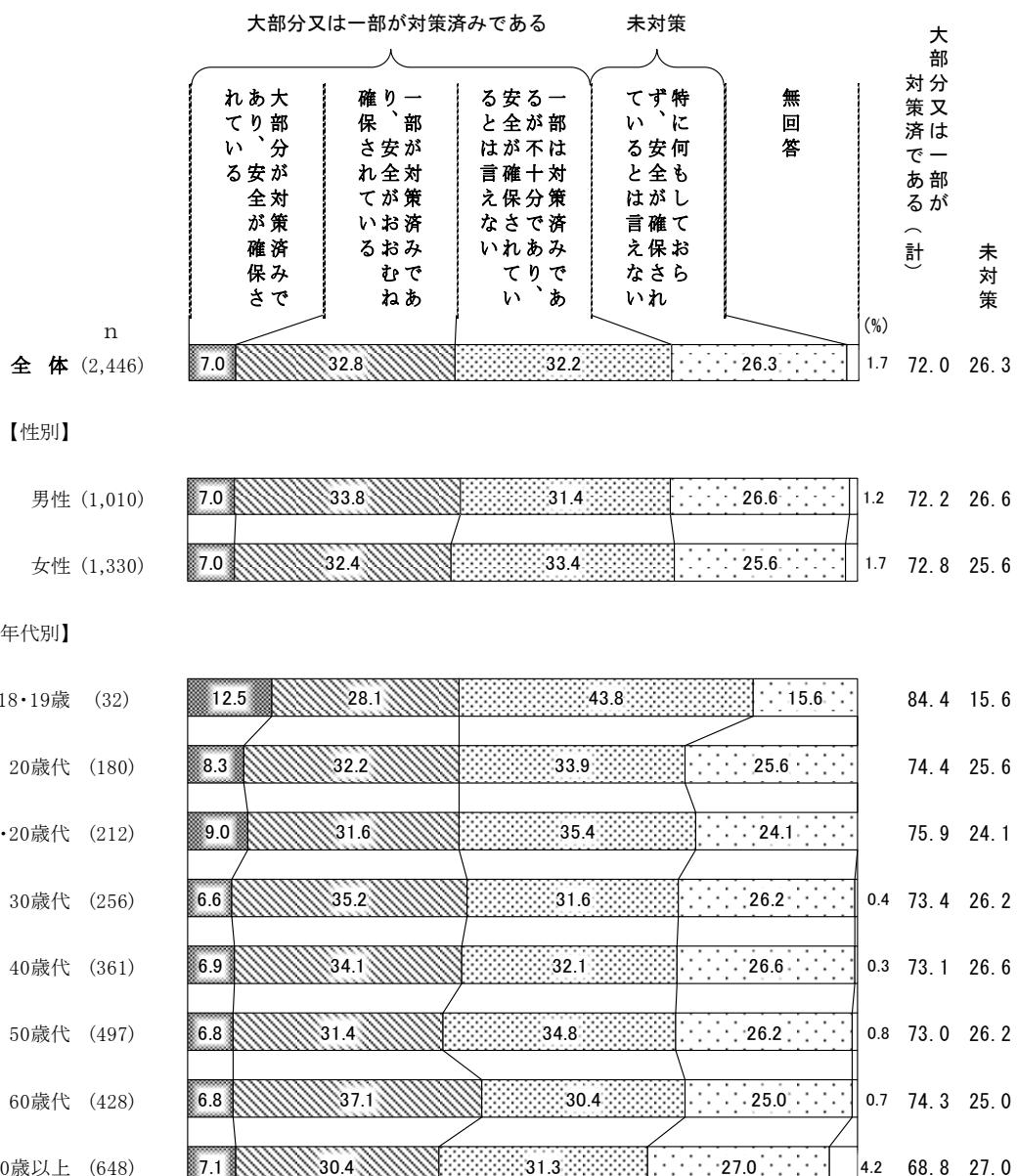
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は60歳代(37.1%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○家具転倒防止対策の実施状況・性別／年代別



③ 地域別

「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」は南部地域 (11.4%) で1割強と最も高くなっている。「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は秩父地域 (43.8%) で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」は男性10歳代・20歳代 (11.5%) で1割強と最も高くなっている。「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は男性40歳代 (40.7%) で4割を超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」は自営業・家族従業（計）（14.2%）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は家族形成期（41.7%）で4割強と最も高く、「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」はその他（32.3%）で3割強と最も高くなっている。

○家具転倒防止対策の実施状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

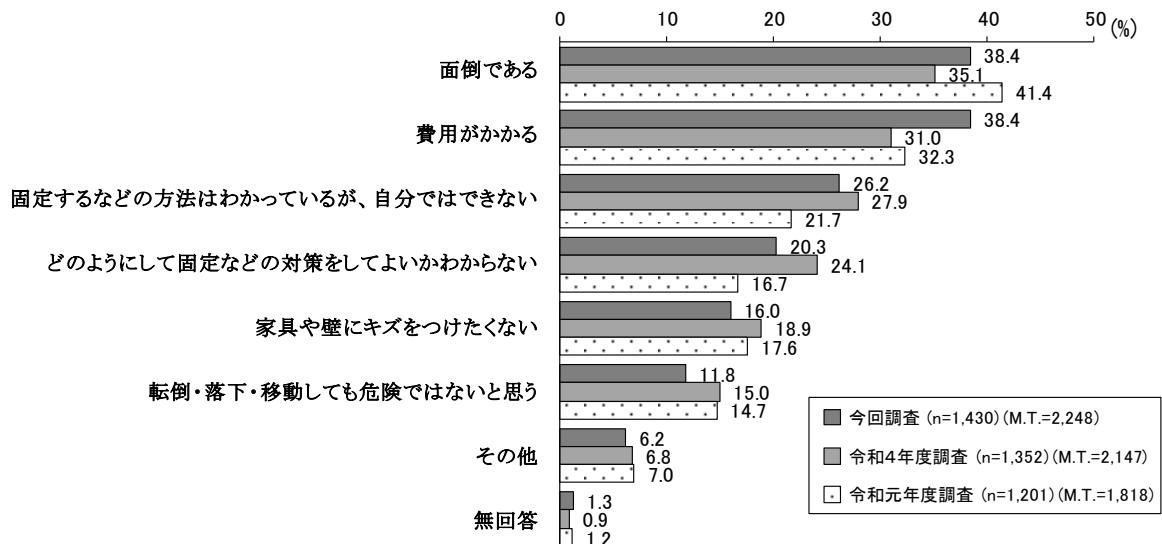
	調査数 n	いり る、部 安分 全が が対 確 保 さ み れ で あ	保 り 一 さ 部 れ安 がて全 対 いが策 るお 済 おみ むで ねあ 確	言 が が 一 え 確 不 部 な保 十 は いさ 分 対 れで 策 てあ 済 いり み る、 と安 あ は全 る	と安 特 は全 に 言が 何 え確 もし な保 して いさ れお てら いす る	無 回 答	大 済 み部 分 で あ る は 一 計 部 が 対 策	未 対 策
全 体	2,446	7.0	32.8	32.2	26.3	1.7	72.0	26.3
地域別								
南部地域	245	11.4	33.1	33.5	20.4	1.6	78.0	20.4
南西部地域	224	8.9	33.0	26.8	29.5	1.8	68.8	29.5
東部地域	363	8.0	30.9	31.4	28.4	1.4	70.2	28.4
さいたま地域	447	6.3	35.6	33.6	23.5	1.1	75.4	23.5
県央地域	181	6.6	37.6	33.1	20.4	2.2	77.3	20.4
川越比企地域	253	6.3	31.6	34.8	25.3	2.0	72.7	25.3
西部地域	271	6.3	31.0	36.5	25.8	0.4	73.8	25.8
利根地域	217	4.6	30.4	30.0	32.3	2.8	65.0	32.3
北部地域	166	4.2	30.7	31.3	32.5	1.2	66.3	32.5
秩父地域	32	9.4	43.8	18.8	28.1	-	71.9	28.1
性・年代別								
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	55.6	-	-	100.0	-
20歳代	78	10.3	34.6	34.6	20.5	-	79.5	20.5
【再掲】10歳代・20歳代	87	11.5	33.3	36.8	18.4	-	81.6	18.4
30歳代	109	7.3	31.2	26.6	33.9	0.9	65.1	33.9
40歳代	140	5.0	40.7	31.4	22.1	0.7	77.1	22.1
50歳代	201	7.5	26.9	37.3	27.4	1.0	71.6	27.4
60歳代	187	7.0	37.4	29.9	25.1	0.5	74.3	25.1
70歳以上	286	6.3	33.9	28.3	29.0	2.4	68.5	29.0
女性／18・19歳	23	8.7	30.4	39.1	21.7	-	78.3	21.7
20歳代	99	7.1	29.3	34.3	29.3	-	70.7	29.3
【再掲】10歳代・20歳代	122	7.4	29.5	35.2	27.9	-	72.1	27.9
30歳代	135	6.7	35.6	37.0	20.7	-	79.3	20.7
40歳代	208	8.2	31.3	32.7	27.9	-	72.1	27.9
50歳代	280	5.4	35.4	33.2	25.7	0.4	73.9	25.7
60歳代	236	6.8	36.9	30.5	25.4	0.4	74.2	25.4
70歳以上	349	7.7	27.5	33.8	25.2	5.7	69.1	25.2
職業別								
自営業・家族従業（計）	183	14.2	32.8	26.8	25.1	1.1	73.8	25.1
雇用者（計）	1,293	6.0	32.8	34.3	26.5	0.5	73.1	26.5
無職（計）	909	7.2	33.1	31.4	25.7	2.6	71.6	25.7
ライフステージ別								
独身期	280	8.2	27.5	35.0	28.9	0.4	70.7	28.9
家族形成期	151	8.6	41.7	29.8	19.2	0.7	80.1	19.2
家族成長前期	205	6.8	38.0	35.1	20.0	-	80.0	20.0
家族成長後期	166	6.6	36.1	35.5	21.7	-	78.3	21.7
家族成熟期	373	6.2	34.0	33.8	25.5	0.5	74.0	25.5
高齢期	611	6.7	36.0	30.9	24.2	2.1	73.6	24.2
その他	660	7.1	27.0	30.0	32.3	3.6	64.1	32.3

(1-1) 家具転倒防止対策を実施していない理由

◇「面倒である」と「費用がかかる」が38.4%

(問18で「3. 一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」または「4. 特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」とお答えの方にお伺いします。)

問18-1 家具転倒防止対策が不十分、または、特に何もしておらず、安全が確保されていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

家具転倒防止対策を実施していない理由は、「面倒である」と「費用がかかる」(各38.4%)が4割弱と高く、次いで「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」(26.2%)、「どのようにして固定などの対策をしてよいかわからない」(20.3%)、「家具や壁にキズをつけたくない」(16.0%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「費用がかかる」(38.4%)が7.4ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「面倒である」は南西部地域（46.0%）で4割台半ばを超えて最も高く、「費用がかかる」は北部地域（51.9%）で5割強と最も高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は利根地域（32.6%）で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「面倒である」は男性（46.8%）の方が女性（32.8%）よりも14.0ポイント高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は女性（34.3%）の方が男性（14.7%）よりも19.6ポイント、「どのようにして固定などの対策をしてよいかわからない」は女性（23.3%）の方が男性（16.9%）よりも6.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「面倒である」と「費用がかかる」は30歳代（52.7%・47.3%）で最も高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は70歳以上（42.6%）で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「面倒である」は男性30歳代（69.7%）で約7割と最も高くなっている。「費用がかかる」は男性10歳代・20歳代（58.3%）で6割弱と最も高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は女性70歳以上（55.3%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「費用がかかる」は雇用者（計）（41.8%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「面倒である」と「費用がかかる」は独身期（54.2%・46.4%）で最も高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は高齢期（37.7%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○家具転倒防止対策を実施していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

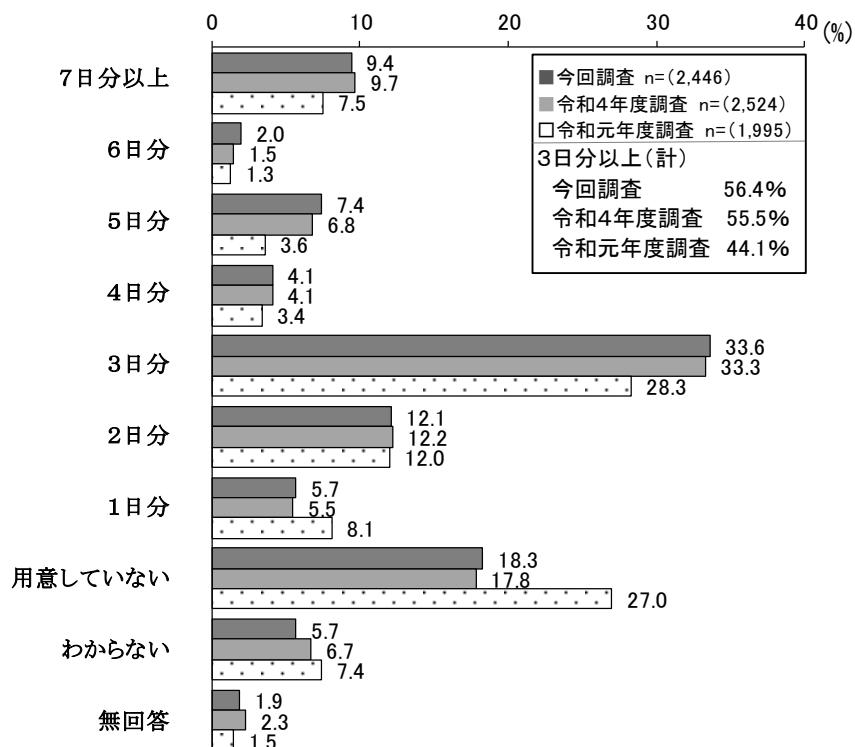
	調査数	面倒である	費用がかかる	でわ固定でつする	わどかのよ	た家く	も転危	その他	無回答
	n			か定する	な策う	や壁に	倒・落		(%)
全 体	1,430	38.4	38.4	26.2	20.3	16.0	11.8	6.2	1.3
地域別									
南部地域	132	31.8	33.3	27.3	23.5	17.4	10.6	3.8	1.5
南西部地域	126	46.0	41.3	21.4	19.0	19.0	5.6	7.9	-
東部地域	217	38.2	43.3	26.7	22.1	14.3	9.7	6.5	1.4
さいたま地域	255	42.4	32.9	21.2	20.0	19.2	19.6	6.3	1.2
県央地域	97	37.1	40.2	32.0	21.6	14.4	9.3	3.1	2.1
川越比企地域	152	33.6	36.8	26.3	19.7	15.8	9.9	7.9	0.7
西部地域	169	38.5	36.7	29.6	17.8	16.6	11.8	8.3	1.2
利根地域	135	39.3	33.3	32.6	18.5	14.8	14.1	5.2	3.0
北部地域	106	38.7	51.9	19.8	21.7	12.3	8.5	5.7	0.9
秩父地域	15	40.0	46.7	13.3	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7
性別									
男性	586	46.8	38.6	14.7	16.9	16.6	15.5	7.0	1.2
女性	784	32.8	37.1	34.3	23.3	16.2	8.9	5.9	1.5
年代別									
18・19歳	19	63.2	36.8	15.8	15.8	5.3	-	5.3	-
20歳代	107	49.5	47.7	15.0	16.8	22.4	6.5	4.7	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	126	51.6	46.0	15.1	16.7	19.8	5.6	4.8	0.8
30歳代	148	52.7	47.3	14.9	23.0	30.4	8.8	4.1	-
40歳代	212	44.8	41.5	21.2	24.5	20.8	8.5	5.2	-
50歳代	303	35.3	44.9	19.1	18.5	13.9	13.2	5.9	0.3
60歳代	237	36.7	33.8	24.9	16.9	16.0	11.4	9.3	1.3
70歳以上	378	28.8	28.3	42.6	22.0	8.5	16.1	6.6	3.7
性・年代別									
男性／18・19歳	5	60.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-
20歳代	43	53.5	60.5	7.0	16.3	23.3	7.0	4.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	48	54.2	58.3	8.3	16.7	20.8	6.3	4.2	-
30歳代	66	69.7	50.0	7.6	21.2	25.8	12.1	7.6	-
40歳代	75	48.0	37.3	14.7	18.7	20.0	10.7	8.0	-
50歳代	130	40.8	42.3	6.9	11.5	19.2	18.5	6.9	-
60歳代	103	43.7	35.0	13.6	13.6	18.4	13.6	7.8	1.0
70歳以上	164	41.5	28.0	26.2	20.7	6.7	20.7	6.7	3.7
女性／18・19歳	14	64.3	35.7	14.3	14.3	7.1	-	7.1	-
20歳代	63	47.6	38.1	20.6	17.5	22.2	6.3	4.8	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	77	50.6	37.7	19.5	16.9	19.5	5.2	5.2	1.3
30歳代	78	39.7	43.6	20.5	25.6	35.9	6.4	1.3	-
40歳代	126	42.1	40.5	26.2	29.4	23.0	7.1	4.0	-
50歳代	165	31.5	46.1	27.9	24.2	10.3	8.5	5.5	0.6
60歳代	132	31.8	31.8	34.1	19.7	14.4	9.8	10.6	1.5
70歳以上	206	19.4	28.6	55.3	22.8	9.2	12.1	6.3	3.9
職業別									
自営業・家族従業（計）	95	41.1	28.4	16.8	16.8	8.4	14.7	10.5	-
雇用者（計）	785	41.1	41.8	20.5	19.9	18.9	11.3	5.7	0.4
無職（計）	519	34.3	35.3	35.5	22.0	13.7	12.1	6.4	2.9
ライフステージ別									
独身期	179	54.2	46.4	14.5	19.6	21.8	6.1	5.0	0.6
家族形成期	74	48.6	43.2	18.9	20.3	40.5	8.1	2.7	-
家族成長前期	113	44.2	43.4	17.7	24.8	23.0	12.4	3.5	-
家族成長後期	95	37.9	40.0	16.8	17.9	20.0	13.7	3.2	-
家族成熟期	221	32.6	43.0	23.5	19.9	10.4	11.8	6.8	-
高齢期	337	31.5	26.1	37.7	19.3	11.0	16.0	6.5	3.0
その他	411	37.0	39.9	29.0	20.9	13.4	10.9	8.0	1.9

(2) 災害時に利用可能な備蓄状況

◇『3日分以上（計）』は食料品が 56.4%、飲料水が 62.0%

問19 あなたの家では、災害時に利用できる食料品及び飲料水を何日分用意していますか。
(○は1つだけ)

■食料品



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時に利用可能な備蓄状況について、食料品は「3日分」(33.6%) が3割強と最も高く、次いで「用意していない」(18.3%)、「2日分」(12.1%) となっている。なお、備蓄量を「3日分」以上と回答した人の割合を合わせた『3日分以上（計）』(56.4%) は5割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

『3日分以上（計）』は南部地域（60.8%）で6割を超えて最も高く、利根地域（52.5%）で最も低くなっている。一方で、「用意していない」は利根地域（21.7%）で2割強と最も高くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

『3日分以上（計）』は年代が上がるほど割合が高くなり、70歳以上（65.7%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、「用意していない」は30歳代（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『3日分以上（計）』は女性70歳以上（66.8%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「用意していない」は男性30歳代（26.6%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『3日分以上（計）』は自営業・家族従業（計）（62.3%）で6割強と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は雇用者（計）（21.3%）で2割強と最も高くなっている。

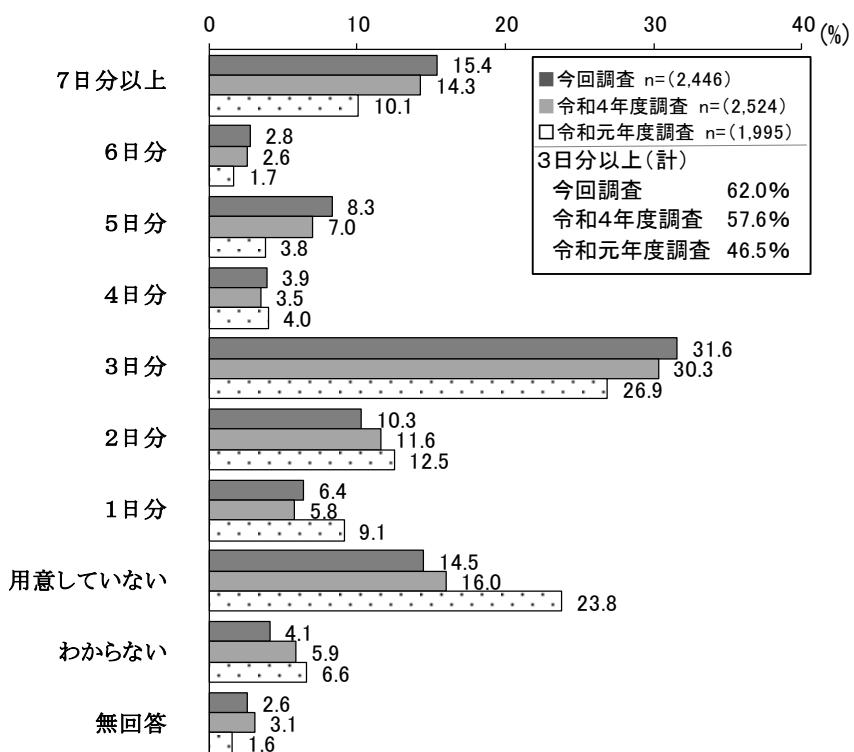
⑥ ライフステージ別

『3日分以上（計）』は高齢期（66.0%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「用意していない」は独身期（26.8%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○災害時に利用可能な備蓄状況（食料品）・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	7日分以上	6日分	5日分	4日分	3日分	2日分	1日分	用意していな い	わ か ら な い	無回答	3日分以上 (計)
全 体	2,446	9.4	2.0	7.4	4.1	33.6	12.1	5.7	18.3	5.7	1.9	56.4
地域別												
南部地域	245	9.8	1.6	11.8	6.1	31.4	9.4	4.1	15.9	7.8	2.0	60.8
南西部地域	224	10.7	1.8	7.1	4.0	29.5	13.8	6.7	16.5	6.7	3.1	53.1
東部地域	363	10.2	1.9	7.7	5.0	33.9	10.5	4.4	19.0	6.6	0.8	58.7
さいたま地域	447	9.2	3.4	6.3	3.4	33.3	15.0	5.8	19.2	3.8	0.7	55.5
県央地域	181	5.0	-	7.2	2.2	39.2	12.2	4.4	19.9	5.5	4.4	53.6
川越比企地域	253	11.1	2.8	7.9	4.0	34.4	11.1	4.7	16.6	5.9	1.6	60.1
西部地域	271	8.9	0.7	5.5	5.2	33.6	14.8	7.7	18.1	5.2	0.4	53.9
利根地域	217	6.5	1.4	7.8	2.3	34.6	10.1	6.9	21.7	5.1	3.7	52.5
北部地域	166	9.0	1.8	6.6	4.2	35.5	10.8	4.2	19.9	7.2	0.6	57.2
秩父地域	32	21.9	6.3	6.3	6.3	18.8	12.5	15.6	9.4	3.1	-	59.4
性別												
男性	1,010	11.1	1.7	7.7	4.2	33.3	10.7	4.8	18.7	6.1	1.8	57.9
女性	1,330	8.0	2.3	7.4	4.1	34.0	13.2	6.2	18.0	5.3	1.6	55.8
年代別												
18・19歳	32	6.3	6.3	9.4	3.1	18.8	6.3	3.1	12.5	34.4	-	43.8
20歳代	180	6.7	-	5.0	1.7	20.6	14.4	9.4	25.0	16.7	0.6	33.9
【再掲】10歳代・20歳代	212	6.6	0.9	5.7	1.9	20.3	13.2	8.5	23.1	19.3	0.5	35.4
30歳代	256	8.2	2.0	6.6	3.1	28.9	14.1	5.5	25.4	5.9	0.4	48.8
40歳代	361	9.1	1.1	6.9	3.6	31.6	13.0	10.0	19.1	5.3	0.3	52.4
50歳代	497	8.7	1.6	6.8	4.8	35.4	12.7	5.4	19.5	4.4	0.6	57.3
60歳代	428	11.4	0.7	6.5	4.0	36.7	11.9	4.9	18.9	4.4	0.5	59.3
70歳以上	648	9.7	3.9	9.6	5.1	37.5	10.5	2.9	12.5	3.4	4.9	65.7
性・年代別												
男性／18・19歳	9	22.2	-	-	-	33.3	-	-	11.1	33.3	-	55.6
20歳代	78	10.3	-	3.8	2.6	19.2	9.0	6.4	28.2	19.2	1.3	35.9
【再掲】10歳代・20歳代	87	11.5	-	3.4	2.3	20.7	8.0	5.7	26.4	20.7	1.1	37.9
30歳代	109	9.2	2.8	9.2	-	27.5	11.9	6.4	26.6	6.4	-	48.6
40歳代	140	13.6	1.4	8.6	3.6	36.4	7.1	9.3	13.6	5.7	0.7	63.6
50歳代	201	8.5	0.5	6.5	6.5	33.3	14.4	3.5	21.9	4.0	1.0	55.2
60歳代	187	13.9	-	7.5	3.2	36.9	11.2	3.7	17.6	5.3	0.5	61.5
70歳以上	286	10.5	3.8	9.1	5.6	35.3	9.8	3.1	14.3	3.8	4.5	64.3
女性／18・19歳	23	-	8.7	13.0	4.3	13.0	8.7	4.3	13.0	34.8	-	39.1
20歳代	99	4.0	-	6.1	1.0	21.2	19.2	12.1	21.2	15.2	-	32.3
【再掲】10歳代・20歳代	122	3.3	1.6	7.4	1.6	19.7	17.2	10.7	19.7	18.9	-	33.6
30歳代	135	5.9	1.5	4.4	5.2	30.4	16.3	5.2	25.9	4.4	0.7	47.4
40歳代	208	6.7	1.0	6.3	3.8	30.3	15.4	10.1	21.2	5.3	-	48.1
50歳代	280	8.9	2.5	7.5	3.9	37.1	11.4	6.8	17.9	3.6	0.4	60.0
60歳代	236	9.7	1.3	5.9	4.7	36.0	12.7	5.1	20.3	3.8	0.4	57.6
70歳以上	349	9.2	4.0	10.3	4.6	38.7	10.9	2.9	11.2	3.2	5.2	66.8
職業別												
自営業・家族従業（計）	183	15.3	0.5	9.8	6.6	30.1	10.9	4.9	15.8	4.4	1.6	62.3
雇用者（計）	1,293	8.8	1.2	6.3	3.2	32.6	14.1	6.6	21.3	5.5	0.4	52.1
無職（計）	909	8.7	3.4	8.6	5.0	35.8	9.9	4.3	15.0	6.3	3.2	61.4
ライフステージ別												
独身期	280	8.2	1.4	5.7	2.1	20.7	10.4	7.1	26.8	17.1	0.4	38.2
家族形成期	151	6.0	2.6	7.3	2.6	29.8	16.6	8.6	21.9	3.3	1.3	48.3
家族成長前期	205	7.3	0.5	5.9	5.4	37.1	18.5	6.8	15.1	3.4	-	56.1
家族成長後期	166	11.4	0.6	6.6	7.2	30.1	13.3	12.0	17.5	1.2	-	56.0
家族成熟期	373	7.8	1.3	6.7	2.7	39.7	11.8	6.2	19.3	4.0	0.5	58.2
高齢期	611	10.8	3.1	10.0	4.4	37.6	10.8	3.3	13.1	3.6	3.3	66.0
その他	660	10.3	2.1	7.0	4.5	32.4	10.8	4.4	19.2	6.1	3.2	56.4

■飲料水



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時に利用可能な備蓄状況について、飲料水は「3日分」(31.6%) が3割強と最も高く、次いで「7日分以上」(15.4%)、「用意していない」(14.5%)、「2日分」(10.3%) となっている。なお、備蓄量を「3日分」以上と回答した人の割合を合わせた『3日分以上(計)』(62.0%) は6割強となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、『3日分以上(計)』は4.4ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

『3日分以上（計）』は南部地域（67.3%）で6割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（56.3%）で最も低くなっている。一方で、「用意していない」は利根地域（20.7%）で2割を超えて最も高くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

『3日分以上（計）』は年代が上がるほど割合が高くなり、70歳以上（68.5%）で7割弱と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は30歳代（22.7%）で2割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『3日分以上（計）』は女性70歳以上（71.1%）で7割強と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は女性30歳代（24.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『3日分以上（計）』は自営業・家族従業（計）（69.4%）で約7割と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は雇用者（計）（17.2%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『3日分以上（計）』は高齢期（70.4%）で7割を超えて最も高くなっている。一方で、「用意していない」は独身期（23.9%）で2割強と最も高くなっている。

○災害時に利用可能な備蓄状況（飲料水）・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	7日分以上	6日分	5日分	4日分	3日分	2日分	1日分	用意していな い	わから ない	無回答	(%) 3日分以上 (計)
全 体	2,446	15.4	2.8	8.3	3.9	31.6	10.3	6.4	14.5	4.1	2.6	62.0
地域別												
南部地域	245	19.6	1.6	12.7	3.7	29.8	9.0	4.1	12.2	4.9	2.4	67.3
南西部地域	224	14.3	2.2	8.5	4.5	28.6	12.1	8.9	14.7	4.5	1.8	58.0
東部地域	363	18.5	3.0	8.3	4.4	31.1	10.2	4.4	13.5	4.7	1.9	65.3
さいたま地域	447	13.9	3.8	6.9	3.6	34.9	11.2	6.0	15.2	2.7	1.8	63.1
県央地域	181	16.6	2.8	6.1	1.7	30.9	8.3	9.4	13.8	4.4	6.1	58.0
川越比企地域	253	13.0	4.0	9.9	2.8	34.8	8.7	5.1	11.9	6.3	3.6	64.4
西部地域	271	17.0	1.5	8.1	5.2	28.4	12.2	8.1	15.1	3.3	1.1	60.1
利根地域	217	11.5	3.2	8.8	4.1	30.0	10.1	5.5	20.7	2.8	3.2	57.6
北部地域	166	13.3	3.0	6.0	4.8	33.7	10.2	7.2	15.1	5.4	1.2	60.8
秩父地域	32	12.5	3.1	9.4	9.4	21.9	15.6	9.4	12.5	3.1	3.1	56.3
性別												
男性	1,010	19.0	2.9	8.5	3.6	28.7	8.4	5.9	15.6	4.9	2.5	62.7
女性	1,330	13.2	3.0	8.0	4.1	33.9	11.6	6.5	13.7	3.6	2.5	62.1
年代別												
18・19歳	32	15.6	-	9.4	3.1	15.6	3.1	3.1	12.5	37.5	-	43.8
20歳代	180	13.9	2.2	6.1	3.3	21.1	7.2	7.8	21.7	16.1	0.6	46.7
【再掲】10歳代・20歳代	212	14.2	1.9	6.6	3.3	20.3	6.6	7.1	20.3	19.3	0.5	46.2
30歳代	256	14.5	3.1	8.6	4.3	26.6	10.2	6.3	22.7	3.1	0.8	57.0
40歳代	361	16.1	1.7	6.9	3.0	32.4	13.0	8.6	13.9	3.6	0.8	60.1
50歳代	497	14.9	2.0	6.8	3.6	33.0	13.7	7.0	14.5	3.2	1.2	60.4
60歳代	428	15.9	1.9	7.5	4.4	36.9	9.6	5.4	14.3	2.3	1.9	66.6
70歳以上	648	15.7	5.1	11.1	4.5	32.1	8.5	4.9	10.3	1.9	5.9	68.5
性・年代別												
男性／18・19歳	9	22.2	-	-	22.2	-	-	11.1	44.4	-	-	44.4
20歳代	78	17.9	2.6	5.1	3.8	20.5	1.3	3.8	23.1	20.5	1.3	50.0
【再掲】10歳代・20歳代	87	18.4	2.3	4.6	3.4	20.7	1.1	3.4	21.8	23.0	1.1	49.4
30歳代	109	17.4	3.7	8.3	3.7	22.0	10.1	9.2	21.1	2.8	1.8	55.0
40歳代	140	22.9	3.6	5.7	4.3	30.7	9.3	7.9	10.0	4.3	1.4	67.1
50歳代	201	15.9	0.5	7.5	5.0	30.8	10.0	6.5	17.9	4.5	1.5	59.7
60歳代	187	20.3	1.6	9.1	2.7	35.8	7.5	4.3	15.5	2.7	0.5	69.5
70歳以上	286	19.2	4.9	11.5	2.8	26.6	9.1	5.2	12.9	2.1	5.6	65.0
女性／18・19歳	23	13.0	-	13.0	4.3	13.0	4.3	4.3	13.0	34.8	-	43.5
20歳代	99	11.1	2.0	7.1	3.0	21.2	12.1	10.1	20.2	13.1	-	44.4
【再掲】10歳代・20歳代	122	11.5	1.6	8.2	3.3	19.7	10.7	9.0	18.9	17.2	-	44.3
30歳代	135	12.6	3.0	7.4	4.4	30.4	9.6	4.4	24.4	3.7	-	57.8
40歳代	208	12.5	0.5	7.2	2.4	35.6	14.9	8.7	14.4	3.4	0.5	58.2
50歳代	280	14.6	3.2	6.8	2.5	34.6	15.7	7.5	12.5	1.4	1.1	61.8
60歳代	236	12.7	2.1	6.4	5.5	37.7	11.0	5.9	13.6	2.1	3.0	64.4
70歳以上	349	13.5	5.4	10.6	5.4	36.1	7.7	4.9	8.3	1.7	6.3	71.1
職業別												
自営業・家族従業（計）	183	19.1	3.3	10.9	5.5	30.6	9.3	6.0	10.9	3.3	1.1	69.4
雇用者（計）	1,293	15.7	2.1	6.9	3.5	30.2	12.3	7.1	17.2	3.9	1.1	58.4
無職（計）	909	14.2	3.9	9.9	4.4	34.0	8.0	5.3	11.9	4.5	4.0	66.3
ライフステージ別												
独身期	280	16.4	1.8	6.1	3.6	18.2	7.1	6.4	23.9	15.7	0.7	46.1
家族形成期	151	12.6	6.0	9.3	3.3	30.5	9.9	7.9	17.2	2.0	1.3	61.6
家族成長前期	205	14.1	-	6.3	3.4	36.1	17.1	8.3	12.2	2.0	0.5	60.0
家族成長後期	166	16.3	1.8	9.6	3.6	27.7	13.9	13.9	11.4	1.8	-	59.0
家族成熟期	373	14.2	2.4	7.5	2.7	35.9	10.5	6.7	16.9	1.9	1.3	62.7
高齢期	611	15.9	4.4	10.0	4.9	35.2	9.0	4.7	9.7	1.6	4.6	70.4
その他	660	16.1	2.4	8.2	4.2	31.2	10.0	4.8	14.5	4.5	3.9	62.1

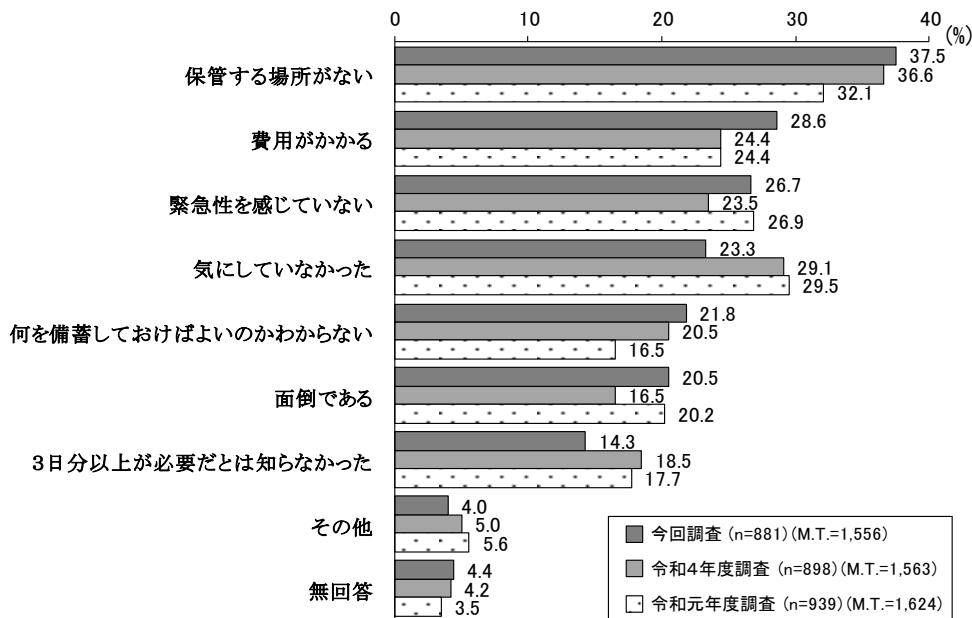
(2-1) 3日分以上の食料品を備蓄していない理由

◇「保管する場所がない」が37.5%

(問19(1)で「6. 2日分」、「7. 1日分」、「8. 用意していない」のいずれかとお答えの方にお伺いします。)

問19-1 あなたの家で、3日分以上の食料品の備蓄をしていない理由は何ですか。

あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

3日分以上の食料品の備蓄をしていない理由は、「保管する場所がない」(37.5%)が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「費用がかかる」(28.6%)、「緊急性を感じていない」(26.7%)、「気にしていなかった」(23.3%)、「何を備蓄しておけばよいのかわからない」(21.8%)、「面倒である」(20.5%)、「3日分以上が必要だとは知らなかった」(14.3%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「気にしていなかった」(23.3%)が5.8ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「保管する場所がない」は南西部地域（47.0%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。「費用がかかる」と「緊急性を感じていない」は北部地域（36.2%・44.8%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=12）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「緊急性を感じていない」は男性（31.9%）の方が女性（23.9%）よりも8.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「保管する場所がない」は40歳代（50.0%）で5割と最も高くなっている。「費用がかかる」は30歳代（36.5%）で3割台半ばを超えて最も高く、「緊急性を感じていない」は60歳代（35.3%）で3割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「保管する場所がない」は女性40歳代（52.6%）で5割強と最も高くなっている。「費用がかかる」は女性30歳代（43.8%）で4割強と最も高く、「緊急性を感じていない」は男性70歳以上（42.3%）で4割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「保管する場所がない」と「費用がかかる」は雇用者（計）（41.6%・29.8%）で最も高くなっている。「緊急性を感じていない」は自営業・家族従業（計）（31.0%）で3割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「保管する場所がない」と「費用がかかる」は家族成長前期（59.0%・42.2%）で最も高くなっている。「緊急性を感じていない」は高齢期（36.1%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○3日分以上の食料品を備蓄していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	保管する場所がない	費用がかかる	緊急性を感じていらない	気にしていなかつた	い何をか備蓄してなければよ	面倒である	は3日分以上かた必要だと	その他	無回答 (%)
全 体	881	37.5	28.6	26.7	23.3	21.8	20.5	14.3	4.0	4.4
地域別										
南部地域	72	33.3	29.2	26.4	26.4	16.7	26.4	9.7	4.2	5.6
南西部地域	83	47.0	28.9	16.9	19.3	22.9	28.9	21.7	3.6	3.6
東部地域	123	33.3	31.7	20.3	24.4	26.8	15.4	8.9	4.1	4.9
さいたま地域	179	44.1	24.6	25.7	22.3	23.5	22.3	16.8	2.2	3.9
県央地域	66	25.8	19.7	31.8	22.7	21.2	15.2	13.6	6.1	6.1
川越比企地域	82	35.4	32.9	25.6	17.1	25.6	12.2	12.2	3.7	6.1
西部地域	110	39.1	27.3	30.9	24.5	15.5	25.5	10.0	6.4	1.8
利根地域	84	35.7	28.6	28.6	25.0	16.7	19.0	19.0	3.6	3.6
北部地域	58	27.6	36.2	44.8	27.6	24.1	22.4	15.5	-	5.2
秩父地域	12	50.0	25.0	16.7	25.0	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3
性別										
男性	345	35.1	26.7	31.9	26.4	19.4	24.9	15.1	3.8	3.8
女性	497	38.4	28.2	23.9	21.5	22.9	18.1	13.5	4.2	4.8
年代別										
18・19歳	7	42.9	42.9	14.3	14.3	-	42.9	-	28.6	-
20歳代	88	36.4	34.1	23.9	22.7	10.2	31.8	6.8	3.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	36.8	34.7	23.2	22.1	9.5	32.6	6.3	5.3	-
30歳代	115	48.7	36.5	24.3	20.9	22.6	25.2	10.4	5.2	0.9
40歳代	152	50.0	33.6	15.1	18.4	26.3	14.5	12.5	2.0	3.3
50歳代	187	36.4	33.2	25.1	17.6	18.2	20.3	11.2	4.8	5.9
60歳代	153	31.4	18.3	35.3	26.8	26.1	17.0	18.3	3.3	6.5
70歳以上	168	25.0	18.5	35.1	32.1	23.2	19.6	22.6	3.6	6.5
性・年代別										
男性／18・19歳	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
20歳代	34	38.2	41.2	29.4	14.7	8.8	38.2	8.8	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	35	37.1	42.9	28.6	14.3	8.6	40.0	8.6	-	-
30歳代	49	49.0	28.6	24.5	28.6	22.4	34.7	12.2	6.1	-
40歳代	42	45.2	26.2	23.8	26.2	26.2	14.3	16.7	4.8	-
50歳代	80	35.0	26.3	30.0	17.5	18.8	20.0	12.5	2.5	2.5
60歳代	61	31.1	27.9	34.4	31.1	16.4	23.0	16.4	6.6	3.3
70歳以上	78	23.1	17.9	42.3	35.9	21.8	24.4	20.5	2.6	11.5
女性／18・19歳	6	50.0	33.3	16.7	16.7	-	33.3	-	33.3	-
20歳代	52	36.5	28.8	21.2	26.9	11.5	28.8	5.8	5.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	58	37.9	29.3	20.7	25.9	10.3	29.3	5.2	8.6	-
30歳代	64	48.4	43.8	25.0	14.1	23.4	18.8	9.4	4.7	-
40歳代	97	52.6	33.0	11.3	17.5	24.7	15.5	10.3	1.0	5.2
50歳代	101	35.6	36.6	21.8	18.8	18.8	20.8	9.9	6.9	8.9
60歳代	90	31.1	11.1	35.6	23.3	31.1	12.2	18.9	1.1	8.9
70歳以上	87	26.4	18.4	29.9	29.9	25.3	16.1	24.1	4.6	2.3
職業別										
自営業・家族従業（計）	58	24.1	24.1	31.0	20.7	10.3	22.4	17.2	3.4	3.4
雇用者（計）	543	41.6	29.8	25.6	22.7	20.6	19.2	12.3	4.1	4.1
無職（計）	265	31.7	25.7	28.7	24.9	25.7	23.0	17.4	3.8	5.3
ライフステージ別										
独身期	124	40.3	32.3	28.2	24.2	15.3	34.7	10.5	4.0	0.8
家族形成期	71	43.7	36.6	16.9	22.5	18.3	22.5	7.0	7.0	1.4
家族成長前期	83	59.0	42.2	12.0	10.8	21.7	14.5	12.0	2.4	3.6
家族成長後期	71	46.5	33.8	26.8	16.9	19.7	22.5	8.5	1.4	5.6
家族成熟期	139	34.5	29.5	27.3	15.8	21.6	17.3	15.1	5.0	7.9
高齢期	166	27.7	12.7	36.1	35.5	22.3	17.5	21.1	3.6	4.8
その他	227	32.2	28.6	26.9	25.1	26.9	18.1	15.9	4.0	4.8

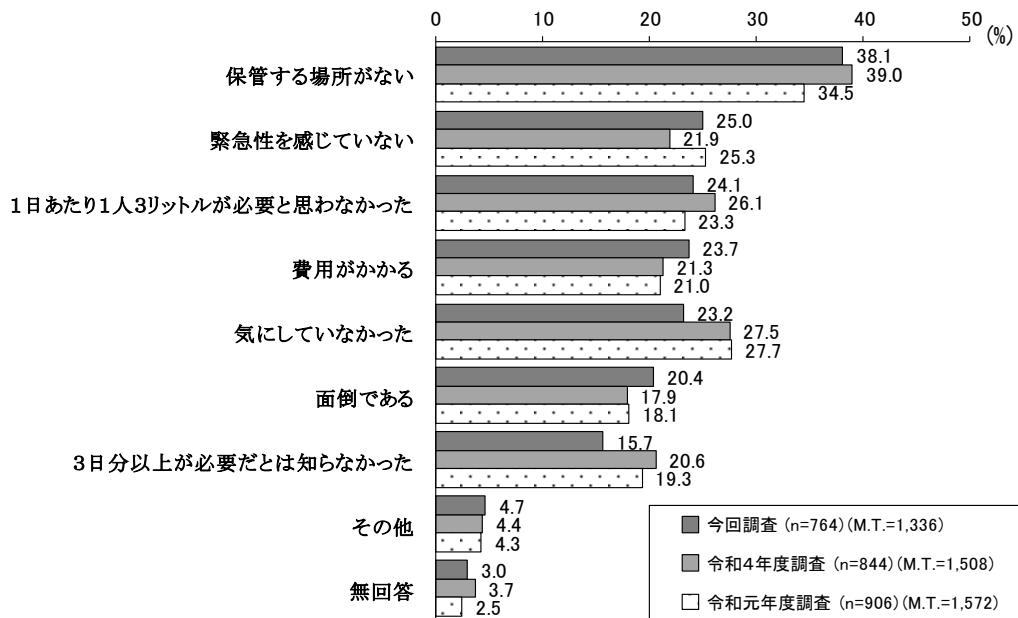
(2-2) 3日分以上の飲料水を備蓄していない理由

◇「保管する場所がない」が38.1%

(問19(2)で「6. 2日分」、「7. 1日分」、「8. 用意していない」のいずれかとお答えの方にお伺いします。)

問19-2 あなたの家で、3日分以上の飲料水の備蓄をしていない理由は何ですか。

あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

3日分以上の飲料水の備蓄をしていない理由は、「保管する場所がない」(38.1%)が4割弱と最も高く、次いで「緊急性を感じていない」(25.0%)、「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」(24.1%)、「費用がかかる」(23.7%)、「気にしていなかった」(23.2%)、「面倒である」(20.4%)、「3日分以上が必要だとは知らなかった」(15.7%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、「気にしていなかった」(4.3ポイント減)、「3日分以上が必要だとは知らなかった」(4.9ポイント減)が減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「保管する場所がない」は東部地域（42.2%）で4割強と最も高くなっている。「緊急性を感じていない」は北部地域（40.7%）で4割を超えて最も高くなっている。「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は県央地域（31.6%）で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=12）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「保管する場所がない」は女性（43.5%）の方が男性（29.4%）よりも14.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

「保管する場所がない」は40歳代（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。「緊急性を感じていない」と「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は70歳以上（33.8%・33.1%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

「保管する場所がない」は女性40歳代（57.0%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「緊急性を感じていない」は男性70歳以上（32.1%）で3割強と最も高く、「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は女性60歳代（36.1%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

※男性 10歳代・20歳代（n=23）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

⑤ 職業別

「保管する場所がない」は雇用者（計）（40.6%）で4割を超えて最も高く、「緊急性を感じていない」と「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は無職（計）（28.8%・29.7%）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「保管する場所がない」は家族成長前期（57.1%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「緊急性を感じていない」と「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は高齢期（32.2%・36.4%）で最も高くなっている。

○3日分以上の飲料水を備蓄していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	保管する場所がない を感じていな い	緊急性を感じていな い	か つ る た が あ 必 要 と 思 わ な り ツ	1 日 た が あ 必 要 と 思 わ な り ツ	費 用 が か か る	気 に し て い な か つ た	面 倒 で あ る	は 3 日 知 ら な か つ た	は 3 日 分 か つ た が 必 要 だ と	そ の 他	(%) 無回答
全 体	764	38.1	25.0	24.1	23.7	23.2	20.4	15.7	4.7	3.0		
地域別												
南部地域	62	38.7	24.2	19.4	19.4	25.8	22.6	14.5	4.8	1.6		
南西部地域	80	40.0	21.3	27.5	22.5	15.0	21.3	22.5	5.0	2.5		
東部地域	102	42.2	23.5	27.5	29.4	22.5	23.5	9.8	2.9	3.9		
さいたま地域	145	40.7	24.1	24.8	22.1	20.7	24.8	19.3	4.1	4.8		
県央地域	57	33.3	19.3	31.6	24.6	24.6	15.8	14.0	8.8	-		
川越比企地域	65	41.5	27.7	16.9	27.7	18.5	10.8	16.9	4.6	-		
西部地域	96	39.6	26.0	18.8	21.9	24.0	24.0	8.3	7.3	1.0		
利根地域	79	30.4	24.1	21.5	17.7	27.8	15.2	13.9	1.3	8.9		
北部地域	54	27.8	40.7	29.6	27.8	33.3	22.2	18.5	1.9	1.9		
秩父地域	12	41.7	16.7	25.0	33.3	25.0	8.3	33.3	8.3	-		
性別												
男性	303	29.4	26.1	22.8	22.4	30.4	29.4	17.5	5.0	3.0		
女性	423	43.5	25.1	24.8	23.2	19.1	15.1	14.9	4.3	3.1		
年代別												
18・19歳	6	33.3	-	-	33.3	16.7	16.7	-	33.3	-		
20歳代	66	47.0	21.2	13.6	22.7	22.7	34.8	12.1	3.0	-		
【再掲】10歳代・20歳代	72	45.8	19.4	12.5	23.6	22.2	33.3	11.1	5.6	-		
30歳代	100	41.0	21.0	14.0	33.0	27.0	26.0	12.0	7.0	-		
40歳代	128	50.8	18.8	20.3	28.9	15.6	15.6	16.4	3.9	1.6		
50歳代	175	39.4	24.6	24.6	26.3	14.9	17.7	15.4	4.6	3.4		
60歳代	125	31.2	28.0	31.2	15.2	25.6	13.6	15.2	1.6	6.4		
70歳以上	154	25.3	33.8	33.1	17.5	34.4	24.0	20.1	5.2	4.5		
性・年代別												
男性／18・19歳	1	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-		
20歳代	22	31.8	22.7	9.1	31.8	31.8	54.5	13.6	-	-		
【再掲】10歳代・20歳代	23	30.4	21.7	8.7	34.8	30.4	56.5	13.0	-	-		
30歳代	44	38.6	20.5	18.2	27.3	31.8	34.1	15.9	6.8	-		
40歳代	38	34.2	18.4	21.1	18.4	28.9	15.8	18.4	10.5	2.6		
50歳代	69	31.9	29.0	18.8	20.3	18.8	27.5	15.9	4.3	5.8		
60歳代	51	29.4	25.5	23.5	23.5	35.3	21.6	9.8	2.0	3.9		
70歳以上	78	19.2	32.1	33.3	19.2	37.2	32.1	25.6	5.1	2.6		
女性／18・19歳	5	40.0	-	-	20.0	20.0	-	-	40.0	-		
20歳代	42	57.1	19.0	16.7	19.0	16.7	26.2	11.9	4.8	-		
【再掲】10歳代・20歳代	47	55.3	17.0	14.9	19.1	17.0	23.4	10.6	8.5	-		
30歳代	52	42.3	23.1	11.5	36.5	25.0	21.2	9.6	7.7	-		
40歳代	79	57.0	20.3	19.0	29.1	11.4	16.5	16.5	1.3	1.3		
50歳代	100	45.0	22.0	28.0	29.0	13.0	11.0	15.0	5.0	2.0		
60歳代	72	31.9	29.2	36.1	8.3	19.4	8.3	19.4	1.4	6.9		
70歳以上	73	31.5	37.0	31.5	16.4	32.9	16.4	15.1	4.1	6.8		
職業別												
自営業・家族従業（計）	48	25.0	27.1	27.1	20.8	27.1	18.8	18.8	2.1	-		
雇用者（計）	473	40.6	23.3	20.9	23.3	20.7	19.5	16.3	4.4	2.7		
無職（計）	229	35.4	28.8	29.7	24.9	27.1	23.6	13.5	5.2	4.4		
ライフステージ別												
独身期	105	42.9	22.9	12.4	25.7	27.6	33.3	13.3	4.8	-		
家族形成期	53	37.7	15.1	15.1	34.0	26.4	28.3	9.4	9.4	-		
家族成長前期	77	57.1	13.0	22.1	32.5	13.0	10.4	19.5	3.9	2.6		
家族成長後期	65	47.7	26.2	26.2	35.4	7.7	20.0	10.8	1.5	-		
家族成熟期	127	37.0	29.9	26.0	24.4	16.5	15.0	11.0	5.5	3.1		
高齢期	143	25.9	32.2	36.4	9.8	30.1	17.5	18.9	3.5	5.6		
その他	194	34.5	24.7	22.7	22.2	28.4	21.1	19.6	5.2	4.6		

(3) 災害用伝言サービスの体験利用経験

◇「ない」が 89.9%

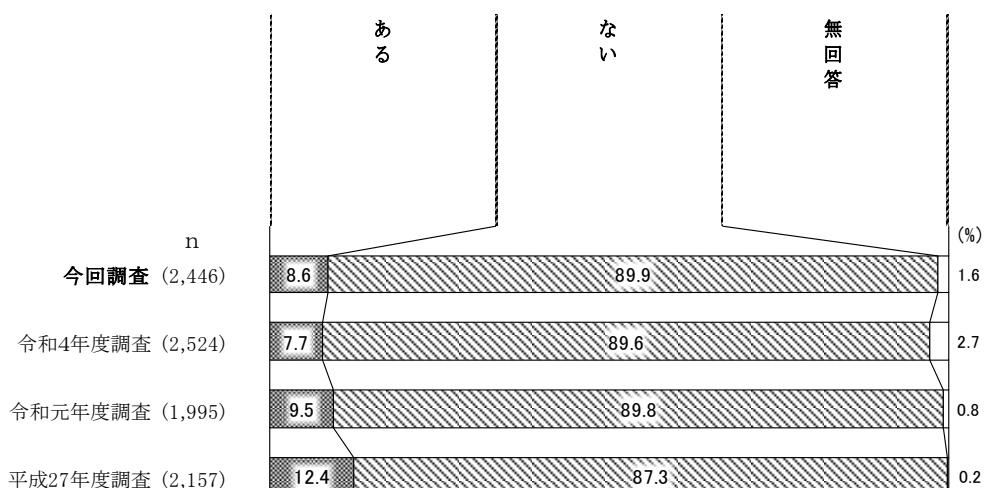
「災害用伝言サービス」は、大規模な災害が発生した場合、被災地への電話がつながりにくくなることから、家族や知人との間での安否確認などを行うために通信事業者が提供しています。NTT東日本が提供する「災害用伝言ダイヤル171」「災害用伝言板web171」や、携帯電話各社が提供する「災害用伝言板」「災害用音声お届けサービス」があります。

問20 あなたは「災害用伝言サービス」を体験利用*したことありますか。

(○は1つだけ)

*体験利用日：毎月1日・15日、防災週間（8/30～9/5）、

正月三が日（1/1～3）、防災とボランティア週間（1/15～21）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害用伝言サービスの体験利用経験は、「ある」が8.6%、「ない」(89.9%)が約9割となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

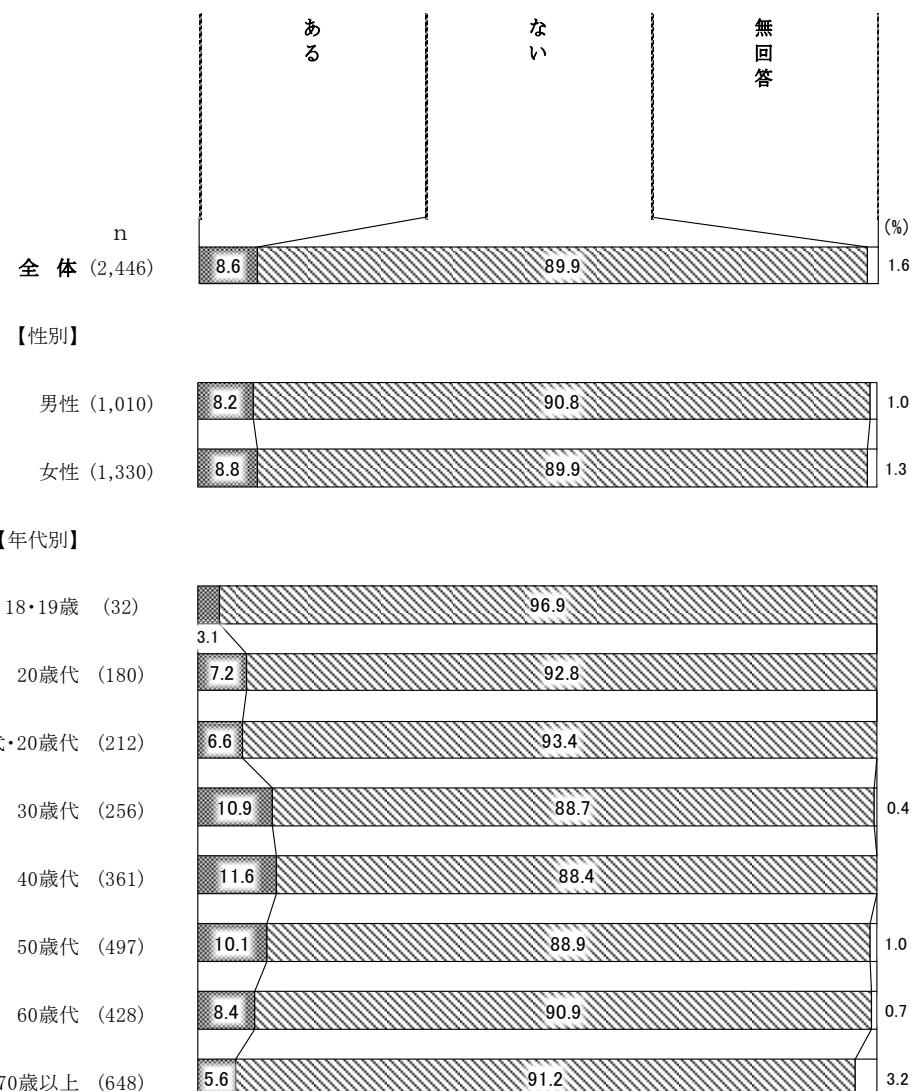
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「ある」は40歳代（11.6%）で1割強と最も高く、70歳以上（5.6%）で最も低くなっている。「ない」は10歳代・20歳代（93.4%）で9割強と最も高くなっている。

○災害用伝言サービスの体験利用経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は県央地域 (13.8%) で1割強と最も高く、北部地域 (4.8%) で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性30歳代 (12.6%) で1割強と最も高く、女性70歳以上 (4.3%) で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業 (計) (10.4%) で1割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族形成期 (17.2%) で1割台半ばを超えて最も高く、高齢期 (6.2%) で最も低くなっている。

○災害用伝言サービスの体験利用経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

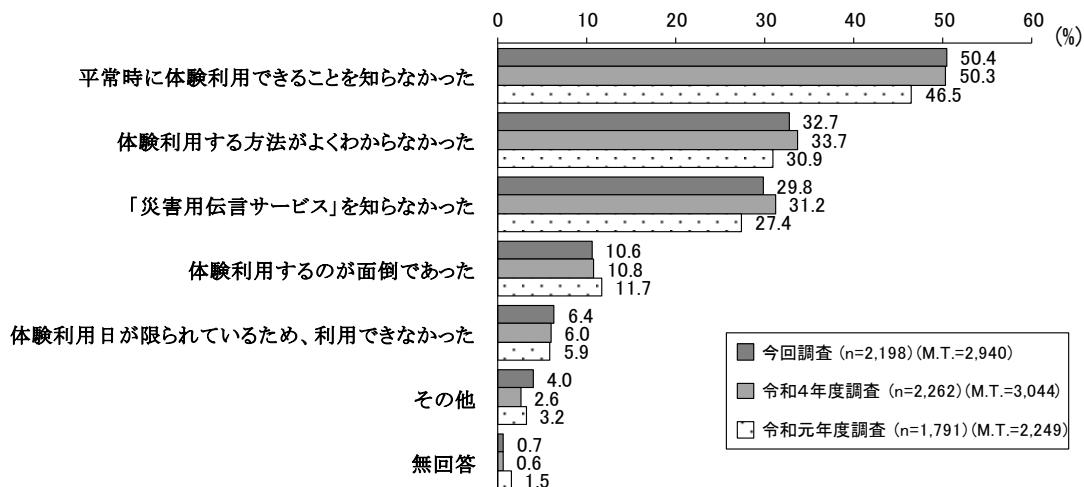
	調査数 n	ある	ない	無回答	(%)
全 体	2,446	8.6	89.9	1.6	
地域別					
南部地域	245	7.3	91.4	1.2	
南西部地域	224	5.8	93.3	0.9	
東部地域	363	8.3	90.6	1.1	
さいたま地域	447	11.6	87.2	1.1	
県央地域	181	13.8	84.5	1.7	
川越比企地域	253	9.1	89.3	1.6	
西部地域	271	8.5	90.8	0.7	
利根地域	217	6.5	92.2	1.4	
北部地域	166	4.8	94.0	1.2	
秩父地域	32	-	93.8	6.3	
性・年代別					
男性／18・19歳	9	-	100.0	-	
20歳代	78	7.7	92.3	-	
【再掲】10歳代・20歳代	87	6.9	93.1	-	
30歳代	109	10.1	89.0	0.9	
40歳代	140	11.4	88.6	-	
50歳代	201	7.5	91.5	1.0	
60歳代	187	8.0	91.4	0.5	
70歳以上	286	7.0	90.9	2.1	
女性／18・19歳	23	4.3	95.7	-	
20歳代	99	6.1	93.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	122	5.7	94.3	-	
30歳代	135	12.6	87.4	-	
40歳代	208	11.1	88.9	-	
50歳代	280	12.1	87.1	0.7	
60歳代	236	8.9	90.7	0.4	
70歳以上	349	4.3	91.7	4.0	
職業別					
自営業・家族従業（計）	183	10.4	88.5	1.1	
雇用者（計）	1,293	9.7	89.9	0.5	
無職（計）	909	6.8	91.1	2.1	
ライフステージ別					
独身期	280	6.4	93.6	-	
家族形成期	151	17.2	82.1	0.7	
家族成長前期	205	8.3	91.7	-	
家族成長後期	166	10.8	88.6	0.6	
家族成熟期	373	10.2	89.3	0.5	
高齢期	611	6.2	92.3	1.5	
その他	660	8.3	87.9	3.8	

(3-1) 災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由

◇「平常時に体験利用できることを知らなかった」が50.4%

(問20で「2. ない」と答えた方にお伺いします。)

問20-1 あなたが「災害用伝言サービス」を体験利用したことがない理由は何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由は、「平常時に体験利用できることを知らなかった」(50.4%)が5割を超えて最も高く、次いで「体験利用する方法がよくわからなかった」(32.7%)、「『災害用伝言サービス』を知らなかった」(29.8%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」はさいたま地域（53.8%）で5割強と最も高くなっている。「体験利用する方法がよくわからなかった」は利根地域（36.5%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。「『災害用伝言サービス』を知らなかった」は秩父地域（33.3%）で3割強と最も高くなっている。

② 性別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は女性（54.6%）の方が男性（45.5%）よりも9.1ポイント高くなっている。「『災害用伝言サービス』を知らなかった」は男性（33.9%）の方が女性（26.4%）よりも7.5ポイント高くなっている。

③ 年代別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は50歳代（55.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。「体験利用する方法がよくわからなかった」は70歳以上（44.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は女性50歳代（59.4%）で約6割と最も高くなっている。「体験利用する方法がよくわからなかった」は男性70歳以上（45.4%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「体験利用する方法がよくわからなかった」は無職（計）（37.0%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は家族成長後期（53.7%）で5割強と最も高く、「体験利用する方法がよくわからなかった」は高齢期（40.6%）で4割を超えて最も高くなっている。

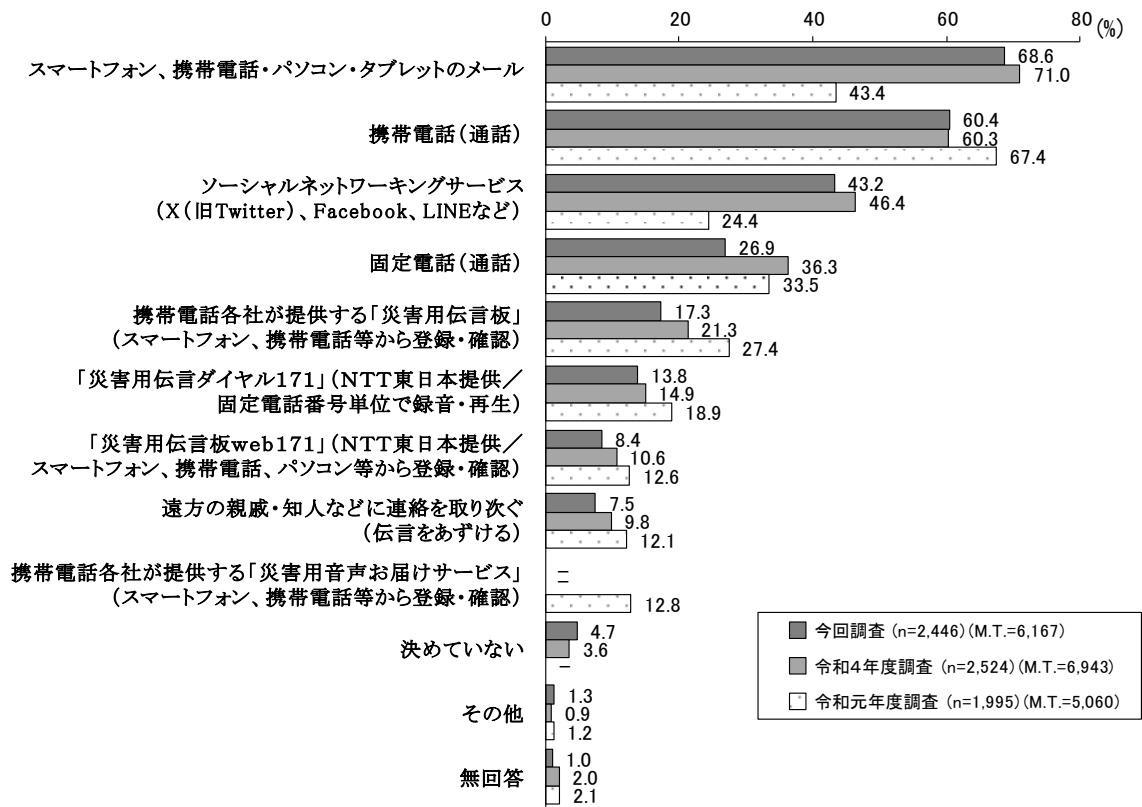
○災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由・地域別／性別／年代別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	る平常時とをに知体ら験な利か用つでたき	く体験か利用なすかるつ方法がよ	ス「災害用伝言かサつたビ	で体験利用するのが面倒	かい体験たため、日利用限でられなきて	その他	無回答 (%)
全 体	2,198	50.4	32.7	29.8	10.6	6.4	4.0	0.7
地域別								
南部地域	224	53.1	31.7	30.4	8.9	5.8	2.2	-
南西部地域	209	49.3	32.1	29.2	15.3	5.3	2.9	0.5
東部地域	329	51.1	33.1	32.2	11.9	5.8	5.2	1.5
さいたま地域	390	53.8	33.3	29.7	8.7	7.4	3.1	0.5
県央地域	153	43.1	33.3	29.4	11.1	4.6	5.9	-
川越比企地域	226	51.8	35.8	26.5	6.2	6.2	2.2	0.4
西部地域	246	49.2	28.0	26.0	10.2	7.3	4.1	0.4
利根地域	200	48.0	36.5	31.5	9.5	9.0	6.5	0.5
北部地域	156	48.1	30.1	28.8	14.1	3.2	1.9	1.3
秩父地域	30	50.0	20.0	33.3	13.3	6.7	16.7	-
性別								
男性	917	45.5	32.3	33.9	12.1	5.7	4.9	0.5
女性	1,196	54.6	32.4	26.4	8.8	6.5	3.0	0.6
年代別								
18・19歳	31	38.7	6.5	54.8	3.2	-	3.2	-
20歳代	167	42.5	21.0	39.5	7.8	6.6	1.8	1.8
【再掲】10歳代・20歳代	198	41.9	18.7	41.9	7.1	5.6	2.0	1.5
30歳代	227	51.5	25.6	22.5	17.2	7.9	2.2	0.9
40歳代	319	52.0	25.7	20.4	12.5	5.3	3.8	0.6
50歳代	442	55.0	31.2	21.9	11.5	5.0	4.1	0.2
60歳代	389	51.9	33.4	24.4	9.5	6.9	4.9	0.3
70歳以上	591	47.7	44.3	41.8	7.4	6.9	4.6	0.8
性・年代別								
男性／18・19歳	9	44.4	-	33.3	11.1	-	11.1	-
20歳代	72	36.1	20.8	44.4	9.7	8.3	1.4	2.8
【再掲】10歳代・20歳代	81	37.0	18.5	43.2	9.9	7.4	2.5	2.5
30歳代	97	49.5	27.8	22.7	19.6	8.2	2.1	1.0
40歳代	124	41.9	27.4	27.4	14.5	6.5	4.0	0.8
50歳代	184	50.0	29.3	25.0	15.2	2.2	6.0	-
60歳代	171	46.2	28.1	29.8	9.9	6.4	5.8	-
70歳以上	260	44.6	45.4	47.3	8.1	5.8	5.8	0.4
女性／18・19歳	22	36.4	9.1	63.6	-	-	-	-
20歳代	93	47.3	20.4	36.6	6.5	5.4	2.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	115	45.2	18.3	41.7	5.2	4.3	1.7	-
30歳代	118	55.1	22.0	23.7	13.6	5.9	0.8	-
40歳代	185	57.8	24.3	15.7	11.4	4.9	3.8	0.5
50歳代	244	59.4	32.4	19.3	8.6	6.1	2.9	0.4
60歳代	214	57.0	36.9	20.6	9.3	7.5	3.7	0.5
70歳以上	320	50.6	42.8	37.5	6.6	8.1	3.4	1.3
職業別								
自営業・家族従業（計）	162	51.9	32.1	30.2	9.9	4.9	4.9	1.2
雇用者（計）	1,162	51.3	29.6	24.3	12.2	6.2	3.9	0.3
無職（計）	828	49.4	37.0	36.6	8.0	6.6	3.6	0.7
ライフステージ別								
独身期	262	45.0	21.0	36.3	10.3	7.3	1.1	1.5
家族形成期	124	53.2	29.0	23.4	10.5	4.8	3.2	-
家族成長前期	188	51.6	26.6	18.6	14.9	6.4	4.3	-
家族成長後期	147	53.7	28.6	21.8	12.9	8.8	3.4	-
家族成熟期	333	50.8	29.7	28.5	9.6	5.7	5.4	0.9
高齢期	564	52.7	40.6	34.8	6.9	6.4	2.8	0.5
その他	580	48.4	35.9	29.8	12.8	6.0	5.7	0.9

(4) 災害時の家族や知人の安否確認手段

◇「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」が 68.6%

問21 あなたは、災害時に家族や知人の安否を確認する手段として、どのような手段を考えていますか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



※「携帯電話各社が提供する「災害用音声お届けサービス」(スマートフォン、携帯電話等から登録・確認)」

は令和元年度調査のみの選択肢

※調査方法の変更により令和元年度の結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時の家族や知人の安否確認手段は、「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」(68.6%) が7割弱と最も高く、次いで「携帯電話(通話)」(60.4%)、「ソーシャルネットワーキングサービス(X(旧Twitter)、Facebook、LINEなど)」(43.2%)、「固定電話(通話)」(26.9%)、「携帯電話各社が提供する「災害用伝言板」(スマートフォン、携帯電話等から登録・確認)」(17.3%)などとなっている。一方で、「決めていない」(4.7%) は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和4年度調査と比べて、「固定電話(通話)」(26.9%) が9.4ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は西部地域（74.5%）で7割台半ばと最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は北部地域（68.7%）で7割弱と最も高く、「ソーシャルネットワーキングサービス（X（旧Twitter）、Facebook、LINEなど）」は秩父地域（50.0%）で5割と最も高くなっている。

② 性別

「携帯電話（通話）」は男性（65.0%）の方が女性（57.8%）よりも7.2ポイント高くなっている。

③ 年代別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は60歳代（76.9%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は70歳以上（66.4%）で6割台半ばを超えて最も高く、「ソーシャルネットワーキングサービス（X（旧Twitter）、Facebook、LINEなど）」は30歳代（64.8%）で6割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は男性60歳代（80.7%）で8割を超えて最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は男性70歳以上（72.0%）で7割強と最も高く、「ソーシャルネットワーキングサービス（X（旧Twitter）、Facebook、LINEなど）」は男性10歳代・20歳代（66.7%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「携帯電話（通話）」は無職（計）（64.0%）で6割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は家族成熟期（73.5%）で7割強と最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は高齢期（65.3%）で6割台半ばと最も高く、「ソーシャルネットワーキングサービス（X（旧Twitter）、Facebook、LINEなど）」は家族形成期（68.2%）で7割弱と最も高くなっている。

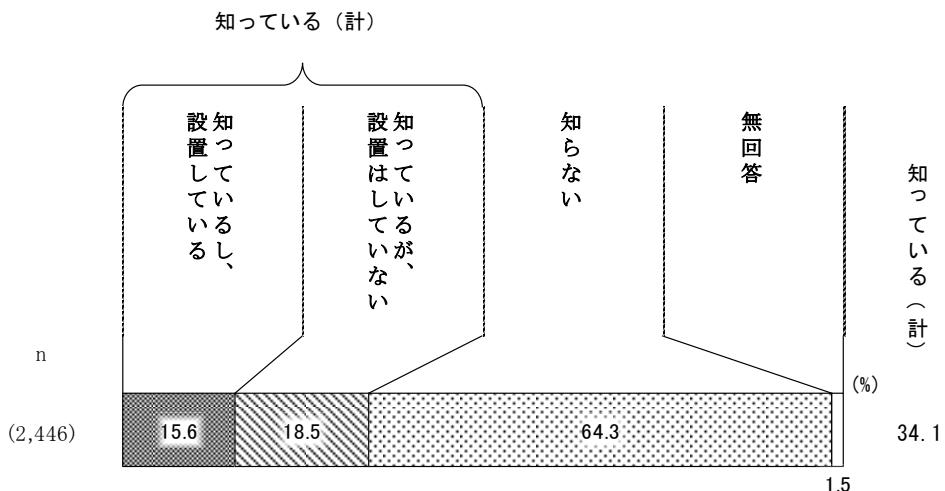
○災害時の家族や知人の安否確認手段・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(5) 感震ブレーカーの認知度

◇『知っている』が 34.1%

問22 あなたは、感震ブレーカーの存在を知っていますか。また、あなたの家では、感震ブレーカーを設置していますか。(○は1つだけ)

*感震ブレーカーとは、設定値以上の地震の揺れを感知すると、自動的に電気を遮断する装置のことです。



感震ブレーカーの認知度は、「知っているし、設置している」(15.6%) と「知ってはいるが、設置はしていない」(18.5%) を合わせた『知っている(計)』(34.1%) が3割台半ばとなっている。一方で、「知らない」(64.3%) は6割台半ばとなっている。

【属性別比較】

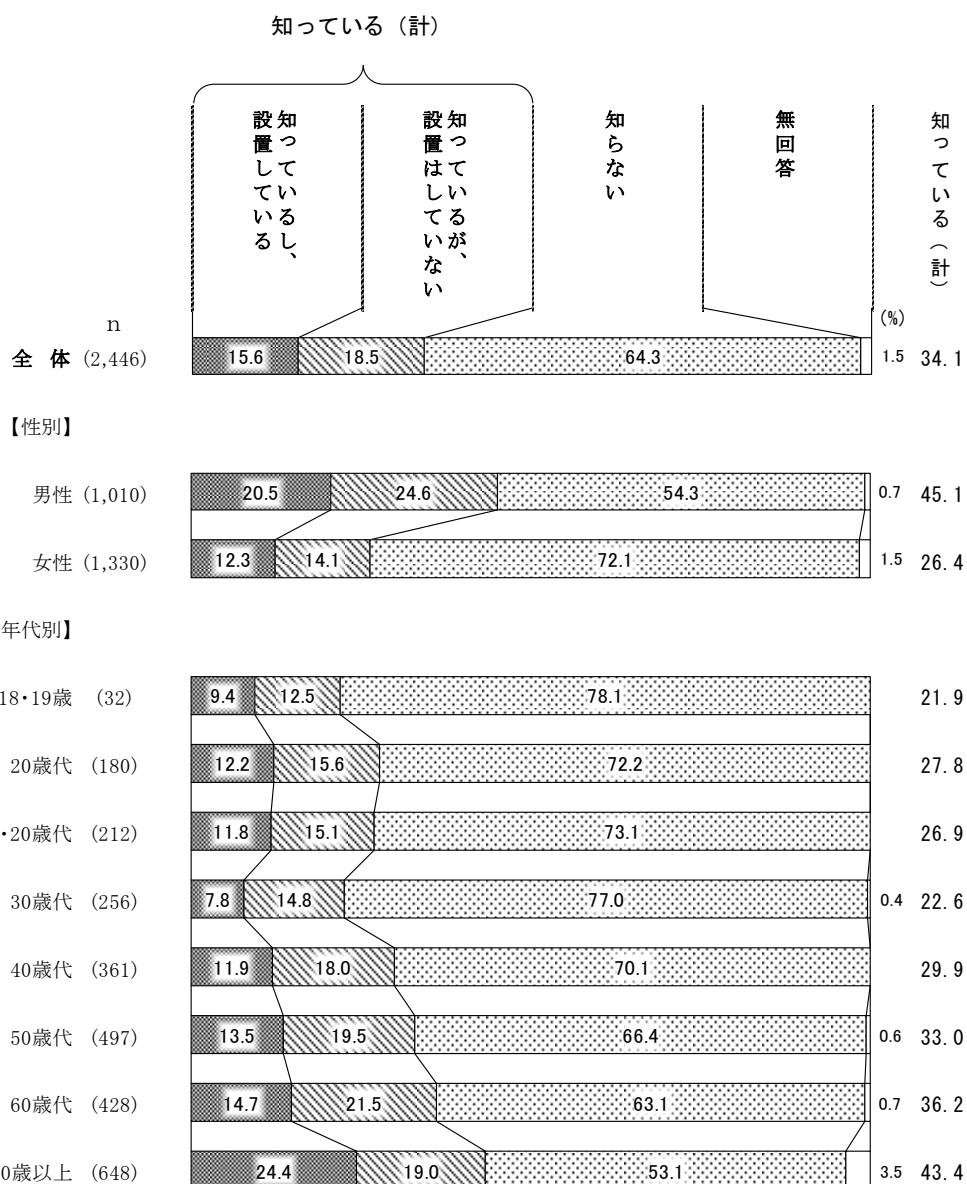
① 性別

『知っている(計)』は男性(45.1%)の方が女性(26.4%)よりも18.7ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている(計)』は70歳以上(43.4%)で4割強と最も高く、30歳代(22.6%)で最も低くなっている。

○感震ブレーカーの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている (計)』は秩父地域 (40.6%) で4割を超えて最も高く、南西部地域 (31.7%) で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている (計)』は男性70歳以上 (49.7%) で約5割と最も高く、女性30歳代 (16.3%) で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている (計)』は自営業・家族従業 (計) (43.2%) で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている (計)』は高齢期 (39.0%) で約4割と最も高く、家族形成期 (22.5%) で最も低くなっている。

○感震ブレーカーの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	設知つ して てい るし、 いる	設知つ は して い る い が、 な い	知 ら な い	無 回 答	(%) 知 つ て い る (計)
全 体	2,446	15.6	18.5	64.3	1.5	34.1
地域別						
南部地域	245	20.8	15.9	61.6	1.6	36.7
南西部地域	224	16.1	15.6	66.5	1.8	31.7
東部地域	363	15.4	20.4	62.5	1.7	35.8
さいたま地域	447	15.9	18.6	64.7	0.9	34.5
県央地域	181	12.7	21.0	64.6	1.7	33.7
川越比企地域	253	15.0	18.6	65.6	0.8	33.6
西部地域	271	13.3	19.2	66.8	0.7	32.5
利根地域	217	19.8	14.3	65.0	0.9	34.1
北部地域	166	10.2	23.5	64.5	1.8	33.7
秩父地域	32	12.5	28.1	59.4	-	40.6
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	55.6	-	44.4
20歳代	78	23.1	17.9	59.0	-	41.0
【再掲】10歳代・20歳代	87	23.0	18.4	58.6	-	41.4
30歳代	109	10.1	20.2	68.8	0.9	30.3
40歳代	140	17.9	25.7	56.4	-	43.6
50歳代	201	17.9	29.4	52.2	0.5	47.3
60歳代	187	18.2	28.9	52.4	0.5	47.1
70歳以上	286	28.3	21.3	49.0	1.4	49.7
女性／18・19歳	23	4.3	8.7	87.0	-	13.0
20歳代	99	4.0	13.1	82.8	-	17.2
【再掲】10歳代・20歳代	122	4.1	12.3	83.6	-	16.4
30歳代	135	5.9	10.4	83.7	-	16.3
40歳代	208	8.7	12.5	78.8	-	21.2
50歳代	280	10.4	12.9	76.1	0.7	23.2
60歳代	236	12.3	15.7	71.6	0.4	28.0
70歳以上	349	21.2	17.2	56.7	4.9	38.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	183	20.8	22.4	55.7	1.1	43.2
雇用者（計）	1,293	11.8	18.6	69.3	0.3	30.4
無職（計）	909	19.7	17.9	60.0	2.4	37.6
ライフステージ別						
独身期	280	10.0	16.1	73.9	-	26.1
家族形成期	151	7.9	14.6	76.8	0.7	22.5
家族成長前期	205	12.7	15.6	71.7	-	28.3
家族成長後期	166	13.3	19.9	66.9	-	33.1
家族成熟期	373	16.1	18.2	64.3	1.3	34.3
高齢期	611	19.5	19.5	58.8	2.3	39.0
その他	660	17.4	20.3	59.7	2.6	37.7

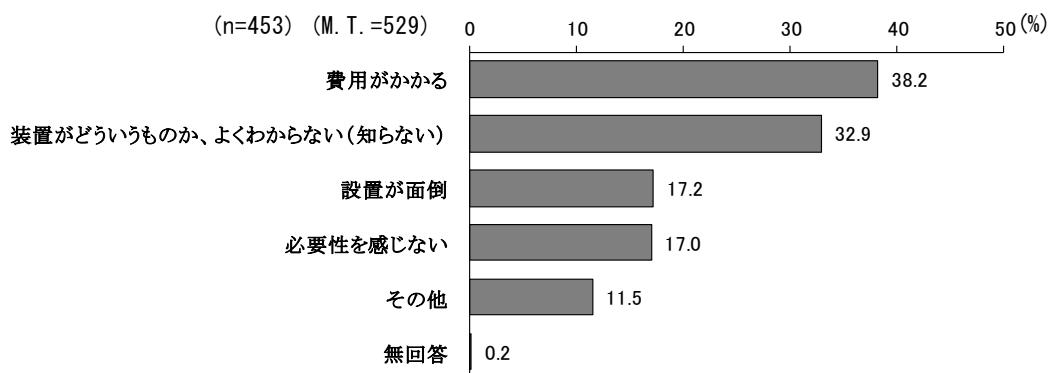
(5-1) 感震ブレーカーを設置していない理由

◇「費用がかかる」が38.2%

(問22で「2. 知っているが、設置はしていない」とお答えの方にお伺いします。)

問22-1 感震ブレーカーを設置していない理由を次から選んでください。

(○はいくつでも)



感震ブレーカーを設置していない理由は、「費用がかかる」(38.2%)が4割弱と最も高く、次いで「装置がどういうものか、よくわからない(知らない)」(32.9%)、「設置が面倒」(17.2%)、「必要性を感じない」(17.0%)などとなっている。

【属性別比較】

※下記の感震ブレーカーを設置していない理由の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

① 地域別

「費用がかかる」は東部地域（47.3%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。「装置がどういうものか、よくわからない（知らない）」は北部地域（38.5%）で4割弱と最も高く、「設置が面倒」は南西部地域（28.6%）で3割弱と最も高くなっている。

② 性別

「費用がかかる」は男性（42.3%）の方が女性（32.4%）よりも9.9ポイント高くなっている。一方で、「装置がどういうものか、よくわからない（知らない）」は女性（36.2%）の方が男性（29.8%）よりも6.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「費用がかかる」は30歳代（52.6%）で5割強と最も高くなっている。「装置がどういうものか、よくわからない（知らない）」は60歳代（40.2%）で4割を超えて最も高く、「設置が面倒」は70歳以上（24.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「費用がかかる」と「設置が面倒」は男性70歳以上（45.9%・26.2%）で最も高くなっている。「装置がどういうものか、よくわからない（知らない）」は女性60歳代（54.1%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「費用がかかる」は雇用者（計）（43.3%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「費用がかかる」は家族成長前期（46.9%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。「装置がどういうものか、よくわからない（知らない）」と「設置が面倒」は高齢期（40.3%・26.9%）で最も高くなっている。

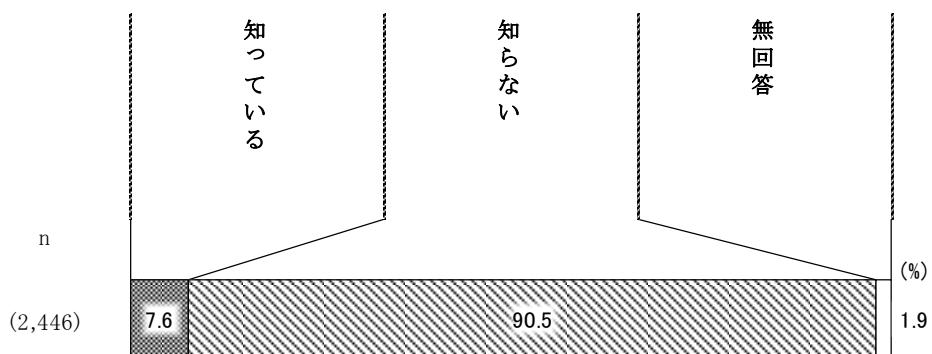
○感震ブレーカーを設置していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	費用がかかる	くわしくがどうないう（知らない）よ	設置が面倒	必要性を感じない	その他	無回答 (%)
全体	453	38.2	32.9	17.2	17.0	11.5	0.2
地域別							
南部地域	39	43.6	33.3	17.9	2.6	12.8	-
南西部地域	35	22.9	31.4	28.6	25.7	8.6	-
東部地域	74	47.3	28.4	20.3	18.9	9.5	-
さいたま地域	83	34.9	37.3	16.9	15.7	9.6	-
県央地域	38	36.8	26.3	23.7	21.1	15.8	-
川越比企地域	47	38.3	31.9	19.1	17.0	12.8	-
西部地域	52	38.5	32.7	9.6	13.5	15.4	1.9
利根地域	31	25.8	25.8	9.7	32.3	9.7	-
北部地域	39	46.2	38.5	5.1	12.8	10.3	-
秩父地域	9	44.4	44.4	22.2	22.2	22.2	-
性別							
男性	248	42.3	29.8	16.5	17.7	8.9	-
女性	188	32.4	36.2	17.6	15.4	16.0	0.5
年代別							
18・19歳	4	25.0	75.0	-	-	25.0	-
20歳代	28	46.4	14.3	21.4	32.1	10.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	32	43.8	21.9	18.8	28.1	12.5	-
30歳代	38	52.6	15.8	18.4	13.2	13.2	-
40歳代	65	36.9	27.7	13.8	21.5	10.8	-
50歳代	97	39.2	29.9	10.3	16.5	17.5	-
60歳代	92	32.6	40.2	15.2	18.5	9.8	-
70歳以上	123	36.6	39.0	24.4	13.0	8.1	0.8
性・年代別							
男性／18・19歳	2	-	50.0	-	-	50.0	-
20歳代	14	64.3	14.3	21.4	21.4	7.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	16	56.3	18.8	18.8	18.8	12.5	-
30歳代	22	54.5	13.6	18.2	9.1	13.6	-
40歳代	36	36.1	30.6	8.3	25.0	5.6	-
50歳代	59	44.1	28.8	10.2	18.6	13.6	-
60歳代	54	31.5	29.6	16.7	25.9	9.3	-
70歳以上	61	45.9	39.3	26.2	8.2	3.3	-
女性／18・19歳	2	50.0	100.0	-	-	-	-
20歳代	13	30.8	15.4	23.1	38.5	15.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	15	33.3	26.7	20.0	33.3	13.3	-
30歳代	14	42.9	21.4	7.1	21.4	14.3	-
40歳代	26	34.6	26.9	23.1	15.4	19.2	-
50歳代	36	30.6	33.3	11.1	11.1	25.0	-
60歳代	37	35.1	54.1	13.5	8.1	10.8	-
70歳以上	60	28.3	36.7	23.3	16.7	13.3	1.7
職業別							
自営業・家族従業（計）	41	26.8	31.7	19.5	24.4	7.3	-
雇用者（計）	240	43.3	33.3	13.8	16.3	10.0	-
無職（計）	163	34.4	31.3	21.5	16.6	14.7	0.6
ライフステージ別							
独身期	45	40.0	20.0	20.0	24.4	15.6	-
家族形成期	22	45.5	22.7	9.1	22.7	9.1	-
家族成長前期	32	46.9	34.4	15.6	18.8	-	-
家族成長後期	33	42.4	21.2	12.1	6.1	27.3	-
家族成熟期	68	41.2	26.5	17.6	14.7	11.8	-
高齢期	119	36.1	40.3	26.9	13.4	6.7	0.8
その他	134	33.6	38.1	10.4	20.1	13.4	-

(6) 「能美防災そなーえ 埼玉県防災学習センター」の認知度

◇「知っている」が7.6%、「知らない」が90.5%

問23 災害への備えを楽しく学べる施設として、県が鴻巣市に設置している「能美防災そなーえ 埼玉県防災学習センター」を知っていますか。(ネーミングライツにより、令和6年10月から「能美防災そなーえ」の愛称になりました。)(○は1つだけ)



「能美防災そなーえ 埼玉県防災学習センター」の認知度は、「知っている」が7.6%、「知らない」(90.5%)が9割を超えている。

【属性別比較】

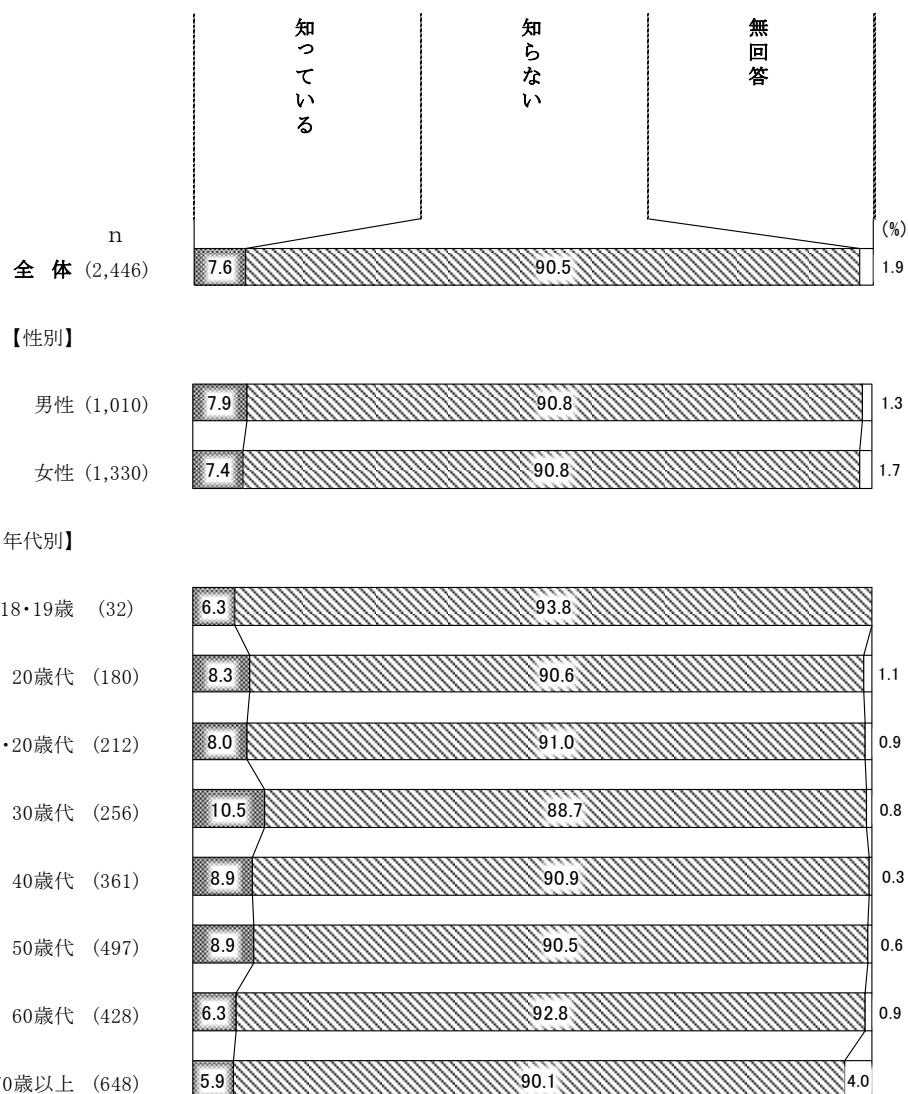
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「知っている」は30歳代(10.5%)で1割を超えて最も高く、それ以外の年代ではいずれも1割未満となっている。「知らない」は60歳代(92.8%)で9割強と最も高くなっている。

○「能美防災そなーえ 埼玉県防災学習センター」の認知度・性別／年代別



③ 地域別

「知っている」は秩父地域 (21.9%) で2割強と最も高く、東部地域 (3.0%) で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「知っている」は男性30歳代 (11.0%) で1割強と最も高いが、それ以外の性・年代ではいずれも1割未満となっている。

⑤ 職業別

「知っている」はいずれの職業も1割未満となっている。

⑥ ライフステージ別

「知っている」は家族成長前期 (18.0%) で2割弱と最も高くなっている。

○「能美防災そなーえ 埼玉県防災学習センター」の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知つ て い る	知 ら な い	無 回 答	(%)
全 体	2,446	7.6	90.5	1.9	
地域別					
南部地域	245	5.3	92.2	2.4	
南西部地域	224	4.5	94.2	1.3	
東部地域	363	3.0	95.6	1.4	
さいたま地域	447	4.7	94.0	1.3	
県央地域	181	19.3	78.5	2.2	
川越比企地域	253	8.7	88.9	2.4	
西部地域	271	3.7	94.5	1.8	
利根地域	217	11.5	88.5	-	
北部地域	166	18.7	80.1	1.2	
秩父地域	32	21.9	75.0	3.1	
性・年代別					
男性／18・19歳	9	-	100.0	-	
20歳代	78	10.3	88.5	1.3	
【再掲】10歳代・20歳代	87	9.2	89.7	1.1	
30歳代	109	11.0	88.1	0.9	
40歳代	140	9.3	90.7	-	
50歳代	201	9.0	90.5	0.5	
60歳代	187	5.9	93.0	1.1	
70歳以上	286	6.3	90.9	2.8	
女性／18・19歳	23	8.7	91.3	-	
20歳代	99	7.1	91.9	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	122	7.4	91.8	0.8	
30歳代	135	9.6	89.6	0.7	
40歳代	208	9.1	90.4	0.5	
50歳代	280	8.6	90.7	0.7	
60歳代	236	6.4	93.2	0.4	
70歳以上	349	5.4	89.7	4.9	
職業別					
自営業・家族従業（計）	183	8.7	90.2	1.1	
雇用者（計）	1,293	8.7	90.6	0.7	
無職（計）	909	6.1	91.3	2.6	
ライフステージ別					
独身期	280	6.8	92.9	0.4	
家族形成期	151	5.3	93.4	1.3	
家族成長前期	205	18.0	81.5	0.5	
家族成長後期	166	11.4	88.0	0.6	
家族成熟期	373	9.4	88.7	1.9	
高齢期	611	7.4	90.3	2.3	
その他	660	3.5	93.5	3.0	